

COMPANY GUIDEBOOK of EBINO

えびの市企業ガイドブック

の「好き」を見つける
仕事図鑑

令和5年度



INDEX

01	明石酒造 株式会社	製造業
02	コカ・コーラ ボトラーズジャパン 株式会社 えびの工場	容器検査業
03	サンライズ 株式会社	運輸業
04	新光工業 株式会社 えびの工場	複合サービス
05	株式会社 名古屋精密金型 宮崎工場	宿泊業
06	株式会社 ファーマインド 宮崎えびのセンター	農業・林業
07	株式会社 丸正フーズ	医療・福祉
08	えびの電子工業 株式会社	教育・学習支援業
09	ゴールド工業 株式会社 九州工場	卸売業
10	株式会社 小財スチール 南九州工場	行政サービス
11	昭南ハイテックス 株式会社	
12	中利缶詰 株式会社 霧島工場	
13	株式会社 宮崎カジュアル 第一工場	
14	新光ゴム九州 株式会社	
15	株式会社 キュウレイフーズ	
16	株式会社 シャンティ 宮崎工場	
17	株式会社 Misumi えびの容器検査工場	
18	南九州センコー 株式会社 えびの営業所	
19	有限会社 扶桑物流 えびの営業所	
20	南九州福山通運 株式会社 えびの営業所	
21	株式会社 ムロオ えびの営業所	
22	えびの市農業協同組合	
23	センコービジネスサポート 株式会社 えびの担当	
24	株式会社 赤川商事	
25	株式会社 十兵衛	
26	株式会社 立久井農園	
27	立石林業 株式会社 飯野出張所	
28	有限会社 東康夫養鶏場	
29	医療法人 武雄会 訪問看護ステーションひかり	
30	社会福祉法人 えびの福祉会	
31	社会福祉法人 えびの朋友会	
32	社会福祉法人 えびの市社会福祉協議会	
33	社会福祉法人 慶和会 シルバーケアステーション	
34	社会福祉法人 協和福祉会	
35	社会福祉法人 慈愛会 えびの涼風園	
36	社会福祉法人 慈光福祉会	
37	医療法人社団 公佑会	
38	学校法人 和光学園 第二和光幼稚園	
39	社会福祉法人 みなみ福祉会 みなみえびの保育園	
40	株式会社 KCAA南九州	
41	えびの市起業支援センター	
42	えびの市移住・定住支援センター	
43	えびの市ふるさとハローワーク	
44	就労支援関連情報	
45	編集後記	
46	取材風景写真	

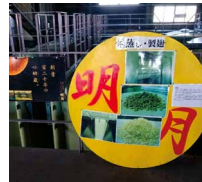


珠玉の一言：有言実行

明石酒造の新出水祐一さん。明治 24 年に創業して以来、明石酒造は「明月」はじめ、「黒明月」、「明月まさり」や、日本を代表する国民的アニメ「サザエさん」とコラボした焼酎「いその波平」等、様々な焼酎を製造、販売している。背景には「有言実行」を大切にし、文化・伝統を重んじる総務部長、新出水祐一さんの姿がある。

新出水さんはえびの市出身。現在の仕事をしていて良かったと思うことは、地元や他の地域の人たちと焼酎を通して交流ができたことで、焼酎はその地域の風土や文化と深い繋がりががあると実感できた語る。

お客さまの信頼、信用を大切にしている



新出水さん。これからの目標は、従業員を支えるスキル、知識をつけていきたいと切実に語っていた。「明月」という名前には、「この満月のように世の中を明るく照らし、人々の心が円満になる焼酎を作りたい」という願いが込められている。様々な人たちの心を酔わす焼酎を製造、販売する明石酒造。これからも、もっと多くの人々の心を酔わしてくれることだろう。

(取材：1 年 瀬戸本・中屋敷)

会社概要

明治 24 年 (1891 年) 創業。宮崎県えびの市で焼酎を造り始めて 130 余年。優良な原料と良質清冽な水を使って「心まで酔わすうまい焼酎」造りに励んでいます。

代表者／代表取締役 明石 秀人
設立／平成 4 年 6 月
資本金／3,000 万円
本社所在地／えびの市大字栗下 61 番地 1
従業員／17 名 (うち市内出身者 14 名)





02

コカ・コーラ ボトラーズジャパン 株式会社 えびの工場

製造部長 杉島 伸幸さん
すぎしま のぶゆき

珠玉の一言：会社生活を充実させる環境づくり



熊本県八代市出身の杉島伸幸さん。職場の異動でえびの市の工場に勤務している。

コカ・コーラに勤めて23年、今の仕事を続けられるのはこの仕事が好きだからと語っていた。仕事でのやりがいは、働きやすい仕事環境を作っていくことが今のやりがいと語る。

この仕事を続けていて嬉しかったことは、みんなで一つのことを作り上げる喜びだとおっしゃっていた。えびの市の良さは、地域の人が地域に寄り添ったイベントを行い、地域との一体化を図ることができること

だと話してくれた。

高校生の時の夢は水産業を営む家を継ぐことだった。しかし、大学で成分分析を学び、食品会社のほうが向いていると思い、食品系会社を志望して、コカ・コーラに入社することになったと語っていた。以前は、東京の本社で人材育成を担当した経験もある。

仕事をする上で目指すものは、もう少し上の役職で、17工場をしっかりと管理できる立場になることだそう。また、現在はい変化の激しい時代のため、流行りに敏感になり、10年20年先を見据え職場の環境改善を行うこともこれから目指していくことのひとつだと語る。今の職を一言で表すと、"楽しい（ハッピー）"だそう。

（取材：1年 友清・原口・四位）

会社概要

当社は、日本の各地域にあった12のボトラー社が統合を経て2017年4月に誕生しました。全世界にはコカ・コーラ社製品を製造・販売している「コカ・コーラボトラー」が約250社あるなかで、当社は売上高アジア最大、世界でも有数の規模を誇ります。事業エリアは、東京、大阪をはじめとする1都2府35県とし、あらゆるシーンで、みなさまのニーズにお応えする「総合飲料企業」として安全・安心な製品を日々お届けしています。

代表者／代表取締役社長 カリン・ドラガン
設立／平成13年（2001年）6月29日
資本金／1億円
本社所在地／東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー
工場所在地／えびの市大字東川北字有留1321番地1
従業員／83名（うち市内出身者23名）



03

サンライズ 株式会社

代表取締役 三島 進さん

みしま すすむ

工場長 西田 和宏さん

にしだ かずひろ



珠玉の一言：お客様の声に答え続ける！

お客様の声に答え続けるサンライズ株式会社では、幅広い年齢の方々が働いている。創業 34 年を迎え、冷凍野菜や冷凍果実などの冷凍食品の製造販売をしている。

「食品の安心・安全」をモットーに働く、三島進さん・西田和宏さんに話を伺った。三島さんは、愛媛県にある兄弟会社「寿冷凍食品株式会社」を往来しながら働いている。西田さんは日々現場に入り、衛生環境に細心の注意を払いながら働いている。お二人が一番推している商品は「手作りロールキャベツ」と「甘みが強いほうれん草」だ。

鹿児島県出身の三島さんは、大手水産・食品会社を経て寿冷凍食品に入社する。寿冷凍食品は揚げ物類に特化しており、コロッケに力を入れていた。そのコロッケに入れる冷凍野菜を探しに訪れたのが「えびの市」だった。えびの市の野菜の美味しさに触れ、サンライズ株式会社を設立し、全国への売出しへ乗り出した。



えびの市加久藤出身の西田さんは、一度県外に進学したが、地元えびの市の良さに気づきリターン就職をした。西田さん曰く、えびの市の気候がもたらす野菜の甘味は最高級だそうだ。

えびの市には、「四季折々の表現を楽しめる豊かな自然があるところ」や、「良質の湯で心身ともに癒やされる温泉が豊富にあるところ」など、無数の魅力がある。そんなえびの市に「より多くの人が残って欲しい」と強く語っていた。

(取材：1 年 川畑・村脇)

会社概要

宮崎県、鹿児島県にまたがる広大な霧島山系のすばらしい自然に育った農産物を冷凍食品として提供しています。安全な食品を提供することのこだわりを理念として、生産者との契約栽培による栽培管理を徹底して、高品質な冷凍野菜を製造しています。

代表者／代表取締役 三島 進

設 立／平成元年 3 月

資本金／1,000万円

所在地／えびの市大字大河平 4470 番地 39

従業員／39 名 (うち市内出身者 20 名)



新光工業 株式会社 えびの工場

工場長 今村 勉さん
いまむら つとむ



珠玉の一言：失敗にはめげない！



新光工業株式会社に務める今村勉さん。
今村さんは、この会社に入社して18年経つそうだ。

この仕事をしていて一番のやりがいは、新しいものに挑戦していき、新製品を作ったり、難しい製品を作れたりしたときと話す。

この仕事をしていく上で気をつけていることは、お客様から受注されている仕事なので不備がないようにしたり、図面通りにきれいに早く製作できたりするように、気

をつけているようだ。

出身はえびの市だ。県外に出たいと思っていたが、今村さんの時代はいわゆる就職氷河期であり、求人が少なかった。今の仕事をする前は、別の仕事をしていたが、転職を考えた時にたまたま今の会社の求人が出ており、地元ということと、実家が近かったため就職を決めたそうだ。高校の時の将来の夢はあまりなかったが、どこかの会社に入り上を目指していくことが目標だった。

今後の夢はもっと難しい製品作りに挑戦し、他社に負けないようレベルアップしていき、より良い製品を作ることが夢だと語っていた。

(取材：1年 轟木・上山)

会社概要

自動車部品、医療機器、一般産業機械など、各大手製造企業の部品製作・関連機器用治工具製作の一次加工企業。
1974年 えびの市に新工場を新設。
1990年 業務拡張に伴い、えびの工場増設。主力工場となる。

代表者／代表取締役社長 池内 数哉
設 立／昭和34年12月1日
資本金／2,100万円
本社所在地／滋賀県甲賀市水口町城東1-37
工場所在地／えびの市大字西郷1182番地
従業員／20名(うち市内出身者15名)



05

株式会社 名古屋精密金型
宮崎工場専務取締役 坂元 正孝さん
さかもと まさたか

珠玉の一言：金型づくりは人づくり

専務取締役 坂元正孝さんは、自動車やバイクで使われるパーツの金型を作っている。自分達が作った金型のパーツを使用した車などが街を走っているのを見かけることが、この仕事のやりがいだという。ものづくりが好きで、大好きなものづくりを通して、社会に貢献したいと思い、入社したそう。

坂元さんは、数年間海外にある工場を回った後、本社で勤務し、2ヶ月前にえびの市に帰ってきた。海外での生活とえびの市での生活はギャップが大きい、えびの市には自然がいっぱいあり、やはりほっとできるとおっしゃっていた。製造業ではあるが、工業高校卒でなくても入社可能であり、働きながら技術を磨いていける会社だ。



個人の評価を大事にし、入社から約5年で課長に就いた社員もいるというから驚きだ。

これからもモノづくりを通して社会に貢献し、「金型づくりは人づくり」という言葉を大切に、社員の成長を見守って働いていきたいとおっしゃっていた。

(取材：1年 泉田・藤井)

会社概要

国内3工場（名古屋・熊本・宮崎）とベトナムの4拠点が連携して、金型製作からアフターフォローまで行い、主な製品として自動車・バイク用レンズ周り金型・内外装のプラスチック用金型を設計・製作をしています。

代表者／代表取締役社長 渡邊 祐子
設立／平成3年7月20日
資本金／3,800万円
本社所在地／愛知県知多郡東浦町大字緒川66-5
所在地／えびの市大字小田1350番地
従業員／29名（うち市内出身者21名）



06

株式会社 ファーマインド 宮崎えびのセンター

リパップ部
アシスタントマネジャー

白川 哲哉さん
しらかわ てつや



珠玉の一言：慣れるまでじっくり様子を見て待つ



白川哲哉さんはファーマインドに入社して13年。仕事をする上で感じているやりがいは従業員が少ないこともあり、様々な仕事を任せてもらえることだと語っていた。日課は一日に5kmほどウォーキングをすることだそう。休日は自身が持っている畑で季節の作物を育てているという。

これまでの成功・失敗体験は10社転職したことである。10社転職したことは失敗でもあり成功でもあると語ってくれた。いろんな職業に携わってきたことを活かし

て、トラブルなどに冷静に対応できたり、トラックの運転もできたりする。さらに、高校生のときはバイク通学をしており、改造もしていたとおっしゃっていた。

これからの夢は60歳までにもう一回、終の棲家を建てることだと話していた。高校生への助言は「好きなことは今のうちにしておこう!」という言葉もらった。「慣れるまでじっくり様子を見て待つ」を、徳川家康の「鳴かぬなら鳴くまで待とうほととぎす」という言葉と似た意味として大事にしている。

(取材：1年 伊塚・涌水)

会社概要

「ファーマインド」とは、産地と生産者の想いを食卓にお届けする意味を込めて、Farm（農場）とMind（想い）を合わせて名づけました。“青果流通”の全プロセスをフルカバーし、全国14拠点到流通加工ネットワークを構築。最先端技術とコールドチェーンで、生産地から消費者の皆様を繋ぎ、新鮮で美味しい青果物をお届けします。

代表者／代表取締役社長 堀内 達生
設立／2006年12月
資本金／70億280万円
本社所在地／東京都千代田区神田和泉町1
神田和泉町ビル 7F
工場所在地／えびの市大字東川北大丸566
従業員／5名（うち市内出身者3名）





株式会社 丸正フーズ

製造管理担当課長
新防 浩二さん
しんぼう こうじ

珠玉の一言：家庭の食卓を支える

現在、入社 27 年目になる新防浩二さん。
今の仕事を一言で表すと、「家庭の食卓
を支える」だそう。

日々の日課は職員全員ラジオ体操を行うこ
とだ。お客さんからの御礼の言葉でやりが
いを感じ、自分へのご褒美は美味しいもの
を食べることだそう。

地元のえびの市で働いた理由は、やっぱ
り地元が住みやすいと感じたからだ。地元
愛で溢れている。大失敗したことは、商品
の間違いや、任務を忘れたことで、自分だ
けではなく会社自体に影響が出たことだ。
そのため、失敗ないように気をつけてい
るそう。日々成功するように努力してい
る。

これから新防さんが目指すものは、「丸



正フーズにどう貢献できるか」を考え、よ
り良い会社づくりをしていくことだと話す。
高校生への助言として、「今のうちにたっ
くさん遊んで楽しむ」と、おっしゃった。

(取材：1 年 大山・大藺)

会社概要

えびの市の誘致企業として昭和 61 年に
大阪よりえびの市に進出し、グループ牧場
で飼育した牛・豚から、ボックスミートを
はじめ、ハム・ソーセージ等さまざまな食
肉製品を製造しています。

代表者／代表取締役 石田 貴也
設 立／昭和 54 年 4 月 1 日
資本金／8,000 万円
本社所在地／えびの市大字大河平 4633 番地
従業員／180 名(うち市内出身者 100 名)





えびの電子工業 株式会社

経営管理部 小倉 清司さん

おぐら せいじ

08

珠玉の一言：何事も地道にやること



えびの電子工業株式会社で働く小倉清司さん。今の職業を一言で表すと「地元と一緒に発展すること」だそう。毎日欠かさずしている日々の日課は家の目の前にある霧島を見ることだと話す。仕事での一番のやりがいは外国人が日本に馴染んでくれ、この会社に残ってくれることだとおっしゃっていた。

出身は鹿児島県。元々東京で働いていたが、知り合いがえびの市で働おり、誘われ

たことがえびの市へ来るきっかけとなったそう。高校生の時の将来の夢はビルの設計だと話してくれた。仕事をしていて嬉しかったことは、作った製品が採用されたとき、新卒の人がこの会社で頑張っていることだと教えてくれた。

今の夢は、庭をバラ園にすることだそう。また、これからチャレンジしたいことはもう一度フォークギターを弾くことである。

今の高校生に一言お願いすると、「今思っていることを一生懸命頑張ることだ」と話してくれた。えびの市で働くことに興味のある人は、えびの市に残ってほしいと強く願っていた。

(取材：1年 豊田・佐藤)

会社概要

創業48年、6工場、派遣社員を含めて約660名にて電子部品や自動車部品を生産。FACE事業部では、ものづくりを支える自動生産整備やソフウェアの設計・開発・販売を行っています。

代表者／代表取締役 津曲 慎哉

設立／昭和50年11月1日

資本金／1,000万円

本社所在地／えびの市大字上江670番地

工場所在地／えびの市、小林市、都城市、三股町、湧水町

従業員／643名(うち市内出身者94名)





09

ゴールド工業 株式会社 九州工場

工場長 佐藤 努さん
さとう つとむ

珠玉の一言：ナンバーワンよりオンリーワン

私達は、ゴールド工業株式会社工場長の佐藤努さんにインタビューを行った。佐藤さんは会社を大きくすることを目標に、お客様第一で安いコストで良いものを作ること心掛けていているという。また、コンプライアンスを非常に重視し、近隣住宅などにも気を使っているようだ。

佐藤さんは、社員の自主性を非常に尊重しており、「製品の開発に失敗してもなぜ失敗したのかを考え、次に繋げていく！」と、優しく語ってくれた。また、地元採用でえびの市の人を積極的に採用しているとおっしゃっていた。

佐藤さんは岡山県岡山市出身。静岡県からマレーシア、鹿児島県、岡山県そして現在、えびの市に住んでいる。就職したきっかけは、もともとゴールド工業株式会社を知っており、ご縁があり入社したと話してくれた。仕事で一番苦労したことは納期トラブル。その際は、社員みんなと残業をし、お



お客様の納期は必ず守るという気持ちで乗り越えていった。また、乗り越えるためには、事前準備が必要だとおっしゃっていた。

この仕事をする上で目指すものは、「ナンバーワンよりオンリーワンを独自の方法で独自につくる」と熱く語っていた。そのためにも日々部品の開発をみんなで行っていると話された。佐藤さんは、ゴールド工業株式会社は決して大きな会社ではないが、とても充実した楽しい会社だと話す。「工場見学も申し込みばできます！ぜひ会社を知って欲しい」と、おっしゃってた。

(取材：1年 金丸・小林・塩屋)

会社概要

平成7年にえびの市に進出し、風光明媚な地で自然環境を損なうことなく、地域に根ざして創業している九州工場は、広大な土地を利用し、最新鋭の射出成形機、エンボス成形機だけでなく、エンボスキャリアテープ用のシートを成形する押出し成形機、スリッターを導入し、当社国内工場、海外工場を含めた社内で最も幅広い製品をハイクオリティな品質で生産する活動を実践しております。

代表者／代表取締役社長 村田 太成

設立／昭和43年5月

資本金／9,000万円

本社所在地／大阪府八尾市上尾町4丁目11-15

所在地／えびの市大字永山712番地1

従業員／56名(うち市内出身者32名)





株式会社 小財スチール 10
南九州工場

工場長 坂本 裕二さん
さかもと ゆうじ

珠玉の一言：安全第一に新商品を開発



明治 29 年創業の株式会社小財スチールで働く坂本裕二さん。一番のやりがいを聞いてみたところ、作った製品が災害現場で役に立つことだと話す。例えば、ひし形金網は、ロックネットと呼ばれ、落石防止の製品となり、このおかげで土砂崩れが起きた時に落下する落石エネルギーを抑えることができ、被害を最小限に抑えることができるようになっているそうだ。

毎日欠かさずにしている日課は、会社全体で行われているラジオ体操と、安全標語

の復唱を社員全員ですることだ。仕事をする上で気をつけていることは、社員全員が安全に作業することだと話す。

なぜ小財スチールに就職したのか尋ねると、地方からえびのに帰ってきた際、「就職しなければならなかったため」と、おっしゃっていた。また、仕事をする上で大変なことがたくさんあるが、難しい品物の作成に成功したときが一番嬉しいそうだ。えびのの魅力は自然が多く、渋滞することが少ないので通勤しやすく、働きやすい環境があるところだと語る。これからの目標としては、そんなえびの市で新商品の開発にチャレンジしていきたいと熱く話していた。

(取材：1 年 福迫・川副)

会社概要

昭和 59 年に南九州工場をえびの市に建設。主に土木工事の蛇かごや法面保護用ネット等を製造しています。本社は、福岡市で創業は明治 19 年と歴史があり、信頼と実績を誇りに線材加工品を通して、安心して快適な国土づくりに貢献しています。

代表者／代表取締役 小齋 康正
設 立／昭和 3 年 4 月（創業明治 19 年）
資本金／1,195 万円
本社所在地／福岡市博多区博多駅南 6 丁目 2 番 20 号
工場所在地／えびの市大字末永 2343 番地 1
従業員／14 名（うち市内出身者 14 名）



昭南ハイテックス
株式会社総務部 大渡 洋平さん
おおわたり ようへい

珠玉の一言：人間関係の重要性

昭南ハイテックス株式会社に働く大渡洋平さん。会社をひとことで表すと「やる気があればやらせてもらえる挑戦のできる会社」。また、毎朝欠かさず行っているのは、朝礼で情報共有をすることだそうです。

大渡さんが仕事をしている中で、大切にしていることは、仕事がうまくいくように、人脈やコミュニケーション力をつけることだ。大渡さんが一番苦労したことは、総務という仕事の経験がなかったため、人事や労務管理、工場内の設備保全など全ての仕事を手探りの中、進まざるを得なかったことだそうです。しかし、一度慣れれば、次の年から反省点を改善することで乗り越えることができたとおっしゃっていた。

今の高校生に助言をするならば、「勉強



をしっかりとし、大学へ行く方が良い。なぜなら、学んだことは将来の武器となる」だ。また、えびので働く良さは、田舎だからこそそのゆるさがある所だそうです。

(取材：1年 小倉・猿渡)

会社概要

昭和 58 年 4 月に有限会社昭南電子工業を設立。その後、平成 17 年 2 月に昭南ハイテックス株式会社に社名変更。大手セラミックメーカーを主要取引先としています。

代表者／代表取締役会長兼社長 原 裕一
設立／昭和 58 年 4 月
資本金／605 万円
本社所在地／えびの市大字岡松 445-2
事業所／本社工場、人吉工場、加久藤工場
従業員／379 名





中利缶詰 株式会社
霧島工場

12

工場長 福元 敬吾さん
ふくもと けいご

珠玉の一言：中利の栗は日本一！



出身はえびの市飯野麓地区。製品を作ってお客さんが「美味しかったよ！」と言ってくれるのが一番のやりがいだと語る。仕事をする中で一番気を付けていることは、「安心安全な製品を作り、お客さんに提供すること」と言っていた。内部・外部の検査をし、食中毒対策に努めている。その時の気候・気象により空調の管理をしっかりし、安心して働ける環境を心がけている。

以前は別の仕事をしていたが、知り合いの人に今の会社をすすめられ、最初はアル

バイトで働き始め、その後、社員になったという。仕事をしていくうちに、どんどん会社の仕事が好きになっていったそうだ。「自分たちが作ったものを買ってくれた人が喜んでくれるから39年やってこられた」と語っていた。

「笑顔を忘れないこと。社会は良いことばかりではないけれど、悪いことばかりでもないから前向きに考えること。そして、色々な経験をし、それを活かすことが大事」と、高校生の私たちに語ってくれた。

(取材：1年 豊田・佐藤)

会社概要

本社は京都府。昭和39年に霧島工場が建設され、現在は主工場として稼働しています。
えびの市の特産品である栗を中心に、農産物の甘露煮缶詰・ペーストといった菓子原料や、わらび餅・ぜんざいなどの和菓子を製造しています。

代表者／代表取締役 中川 貴由
設立／昭和36年2月16日
資本金／1,000万円
本社所在地／京都府八幡市八幡神原109番地12
工場所在地／えびの市大字上江796番地3
従業員／48名(うち市内出身者29名)



株式会社
宮崎カジュアル
第一工場

確かな縫製技術で、高級ブランド服を提供

珠玉の一言：業界をリードする確かな技術で高級ブランド服を手掛けます

高級ブランド品を承り、業界をリードする高品質で、得意先・顧客から高く評価されています。熟練された職人技と、常に新しい技術も取り入れています。

また、現在は若手社員の育成にも力を入れ、徹底した品質管理に努めています。



会社PR

当社は、平成元年にえびの市に、成人男性・成人女性のコート・ブルゾンを製造する企業として設立。イギリスのブランド "DAKS" を手掛け、現在はイタリアのブランド "ミラシオン" も順調に業績を伸ばしています。また、地域における新たな雇用創出に努めています。

先輩メッセージ



当社は主にショートコート・ベストなどブランドの上着を作っている会社です。1着を1人で作るのではなく、1人ひとりに各工程があり、それをみんなで繋げて製品を完成させます。女性の多い明るい職場で初心者でもベテランの方が優しく教えてくれるので安心して働ける会社です。手先を使う細かい作業などいろいろな工程があり1つ1つの工程を失敗のないよう気を付け自信をもって「上手になった」といえるように頑張っていけたらと思います。

求める人材 ▶ 真面目で、一生懸命にする方

会社概要

代表者／代表取締役社長 太田 欣宏
設立／平成元年7月1日
資本金／1,000万円

本社所在地／大阪市鶴見区横堤1丁目6番10号
工場所在地／えびの市大字向江134番地1
従業員／17名(うち市内出身者14名)

14

新光ゴム九州 株式会社



新しいゴムとプラスチックの可能性を切り拓く

珠玉の一言：逞しく躍進 一人ひとりのプラスαを力にチャレンジしています



愛知県に拠点を置く新光ゴム工業（株）のグループ企業として平成 26 年 3 月に設立致しました。当社では自動車用ゴム部品の製造・販売を行っております。

会社PR

得意先は大手メーカーで安定していますし、幅広い世代が活躍している企業です。また、個人のやる気やアイデアを積極的に取り入れる社風です。

業務内容も決められた手順に従って進める作業が中心で、丁寧に指導しますので、基本的な作業の習得も難しくありません。

先輩メッセージ



私たちの職場は、主に自動車用ゴム製品の加硫成型を行っています。成型している製品が、大手メーカーのシフトノブカバーなので、誇りに思っています。これからも先輩にアドバイスをもらい生産性向上、品質向上に努めています。

求める人材 ▶ 自ら考え行動できる方、積極性・柔軟性・機敏性に秀でた方、趣味や家庭を大切にされる方

会社概要

代表者／代表取締役社長 林 剛右
設立／昭和 30 年 11 月
資本金／1,000 万円

本社所在地／愛知県名古屋市中区三番町 4 番 25 号
工場所在地／えびの市大字大河平 44-70 番地 18
従業員／24 名(うち市内出身者 8 名)



☎0984-33-2730 📠0984-33-2731 💻<https://www.srisinko.co.jp> ✉sinkokk@yahoo.co.jp

安心・安全な食品製造をモットーに



15

珠玉の一言：お客様から喜ばれる安心・安全な食品製造

昭和 61 年に現地法人として創業。ホウレン草、ゴボウ等の農産物加工の製造を行っています。品質管理の徹底を図るため、目視、金属探知機、X 線などの商品検査、製造工程の管理として製品ロットごとの微生物検査など衛生管理には最新の注意を注ぎ作業を行っています。地元の農産加工会社として、消費者に安心・安全な食品を提供することに努めています。



会社PR

お客様から喜ばれる安心・安全な食品製造をモットーにして製造しています。地元の農家と原料の契約栽培を行い、鮮度を保ちつつ直ぐ加工するよう徹底した品質管理に努めています。また、地元農産加工会社として定着してきましたが、さらに働きやすい職場環境づくりに努めています。

先輩メッセージ

入社 15 年目



職場環境が明るく、社内一丸となって安心安全な食品づくりに取り組んでいます。作業内容はとても簡単で誰でもできるのでぜひ一緒に頑張りましょう。パートも大歓迎です。

求める人材 ▶ 何事にも前向きで、意欲のある方

会社概要

代表者／代表取締役 丸山 清子
設立／昭和 61 年 9 月 13 日
資本金／1,000 万円

本社所在地／えびの市大字今西 660 番地 1
従業員／31 名(うち市内出身者 23 名)



珠玉の一言：合理に徹し、ファイトに徹し、健康に徹する



本社は大阪市中央区。昭和 49 年現地法人として創業。現在学生服（ブレザー・セーラー服）を中心に、布地を裁断するところから、縫製、仕上げまで行い、各種制服を生産しています。学生服については、「トンボ学生服」との取り引きをメインとして受注生産を行っています。

会社PR

地元の女性の働く職場として、社員が喜んでもらえる明るい雰囲気のもと、働きやすい職場環境づくりに努めています。ベテラン社員により若手社員への技術継承も徹底し、品質管理に努めています。

先輩メッセージ

入社8年目



職場環境が明るく、とにかく働きやすい職場です。現在、入社8年目ですが、最終検査の重要なポイントを任せられ責任を感じています。検査員として一人前になるよう、研修して頑張りたいと思います。

求める人材 ▶ 明るく元気があり何事にも積極的に取り組む方

会社概要

代表者／代表取締役 梅木 正人
設立／昭和48年11月
資本金／2,000万円

本社所在地／大阪市中央区南本町2丁目2番9号
工場所在地／えびの市大字上江2000番地
従業員／38名(うち市内出身者25名)

17

株式会社 Misumi
えびの容器検査工場

Misumi グループ 唯一の LPG 容器 検査 工場

珠玉の一言：「強く 広く 暖かく」／ 夢に前向き

本社鹿児島を拠点に Misumi グループは毎日欠かさない様々な事業を作っております。エネルギー・ライフスタイル・フードの3つの事業領域を中心に地域のお客様とともに夢のある生活文化を創り出す「一番身近な存在」としてこれからも「夢に前向き」な挑戦を続けます。

会社PR

物流の効率化を考え南九州の交通の要所であるえびの市に平成元年11月に設立。LPGガス容器再検査の検査工程、粉体塗装、自動ネーミングの自動化の推進で省人化と生産効率UPを実現させ環境に配慮した経営を推進しています。



先輩メッセージ

入社6年目



現在は、LPGガス容器の検査、塗装後の自動ネーミング用機械へのデータ情報送信などを担当しています。工場内で働いているため、直接お客様の声が聞けませんが、家庭にあるLPGガス容器の検査を行っていると思うとやりがいを感じます。これからも品質の向上に努めていきたいと思っています。

求める人材 ▶ 何明るい性格。資格取得を含め、何事にも積極的に行動できる人

会社概要

代表者／代表取締役社長 岡 恒憲
設立／昭和34年2月2日
資本金／16億9,089万円

本社所在地／鹿児島市卸本町7番20
工場所在地／えびの市大字永山945番地
従業員／14名(うち市内出身者13名)





18

南九州センコー 株式会社
えびの営業所

えびの営業所
統括リーダー
遠矢 博文さん
とおや ひろふみ

職長
福本 護さん
ふくもと まもる

珠玉の一言：失敗してもチャレンジすれば、自ずと道は切り開ける



「物流はなくてはならないもの」と話しているのは南九州センコーさんで働く福本護さんと遠矢博文さん。休日の楽しみは釣りやアウトドア。社員はそれぞれの趣味や娯楽を楽しんでいるようだ。南九州センコーは普段、目の前にあるコカ・コーラの製品を主に輸送している。他にも、カルビーの商品、焼酎、建材なども運送している。仕事をする中で事故や破損、クレームが無いように気を付けているようだ。

福本さんは熊本県、遠矢さんは鹿児島県の出身で、運送業の仕事に興味があったこと、慣れている仕事を続けたいという強い気持ちがあり、南九

州センコー株式会社に就職した。また、10 年前、えびの事務所ができ、会社の移動、単身赴任でえびの市で働き始めたそうだ。最初の頃は、夜間勤務のときに体調を崩し体調管理をすることが大変だったそうだ。物を壊してしまう、うまく対応できなかった、確認しとけばよかったなどの、後悔があるそうだ。でも、荷主が任せても大丈夫と思ってくれることが嬉しいと感じると語る。

お二人は従業員がゆとりある生活ができるように日々努力している。今後も新しいこともやってみて、その時には先陣を切っていきたいとおっしゃっていた。お二人は「失敗してもいいからとやってみる。間違えてもまたチャレンジしていけば自ずと道は開ける」と僕たちに助言してくれた。

(取材：1年 秋山・湯田)

会社概要

私たち南九州センコーは、南九州地区に軸足を置きながら、「物流」を中心に事業展開をしています。センコーグループのコーポレートスローガン『Moving Global ～物流を超える、世界を動かす、ビジネスを変える～』の実現に向けて、グループの一員として南九州地区のニーズにしっかりお応えしながら、お役に立てる企業を目指します。

代表者／代表取締役社長 野口 広己
設立／平成 17 年
資本金／2,500 万円
本社所在地／熊本県水俣市港町 1-3-12
所在地／えびの市大字榎田字永田 227 番地 1
従業員／18 名(うち市内出身者 6 名)





運送 岩崎 倫太郎さん

いわさき りんたろう

運送 永田 哲郎さん

ながた てつろう

珠玉の一言：日々是鍛錬

入社して8年目の永田さん、7年目の岩崎さんは、「日々是鍛錬」という言葉を心に刻み、トラックの運転手として働いている。大切にしている想いは、家族の愛と友人への愛だと語る。えびの市の魅力を聞くと、お二人とも満面の笑みを浮かべて、米がうまい、水がきれい、飯野高校があることと答えた。

出身は、永田さんがえびの市出身で、お客様の思いと荷物が届くまでのドキドキや喜びがあったから地元で働こうと思った。岩崎さんは鹿児島県出身で、会社に先輩がいて、今の仕事について教えてもらい、トラックに乗ってみたかったことと、県外で働きたかったためえびの市で働こうと思ったと話された。仕事をしていて嬉しかったことは、お二人ともお客様の期待にこたえられたと思うときと、荷物に思いが込め



られていると感じたときと語る。苦労したことは、繁忙期に寝る暇もなかったことと話された。高校生のときの将来の夢は、たくさん仕事をする、お金持ちになることと語る。トラックの運送で、珍しかったものは「動物」だそうだ。

これからの目標については、真剣な眼差しで、無事故、会社に貢献し、会社を全国に広めることと語る。お二人の夢は、ゴルフをすることと、複数の仕事をするのだそう。高校生へ、「卒業してください、困ったらすぐに相談することが大切」と助言された。

(取材：1年 亀尾・横山)

会社概要

西日本を中心に全国をネットワークする物流の定期便。大手取引先から託され、近距離から長距離まで様々なコースがあります。

■事業所・営業所／広島・鳥栖・大阪・小田原・浜松・山口・えびの・前橋・姫路・鳥栖倉庫

代表者／代表取締役 矢野 学
設立／平成13年5月 資本金／1,000万円
本社所在地／広島市福山市駅家町上山守108-3
営業所所在地／えびの市大字小田1304番地
従業員／41名(うち市内出身者 13名)





創意と工夫で物流フロンティアを先駆ける

珠玉の一言：まだまだ満足しない。挑戦を忘れない。私たちは常に発展途上



昭和 23 年広島県福山市で福山貨物運送株式会社として創業。昭和 25 年に社名を「福山通運株式会社」に改め、全国ネットの運送会社に成長しました。平成 14 年に九州南部地区の事業所を「南九州福山通運株式会社」に営業移管。

会社PR

創業以来、たゆまぬ創意と工夫で物流フロンティアを先駆けし続けることを経営理念とし、常に親切・丁寧・迅速な輸送サービスの提供を心がけています。これからも、福山通運グループでは地域社会の皆様と共存し、安全で豊かな社会づくりと地域環境の保全に努めてまいります。

先輩メッセージ

入社 22 年目



入社当時は覚えることが多く大変でしたが、上司や先輩方々のご指導の下、日々努力しています。職場の雰囲気も良くプライベートでも仲良くしていただいております。

求める人材 ▶ 運送業に興味がある方大歓迎

会社概要

代表者／代表取締役社長 尾崎 尊広
設立／平成 11 年 11 月 1 日
資本金／1 億円

本社所在地／鹿児島市西別府町 3200 番地の 3
工場所在地／えびの市大字湯田 434 番地 1
従業員／51 名



国内最大のチルド物流ネットワーク



株式会社 ムロオ えびの営業所

21

珠玉の一言：「フレッシュ」を基本テーマとした価値を創造し、人々の豊かな生活・地域社会・地球環境づくりに貢献していくことを使命とします

私たち（株）ムロオは、「チルド食品」に特化した国内最大規模の物流ネットワークを展開。チルド輸送の分野で長年培ったノウハウと実績をもとに、「物流」に関する様々なサービスを行っています。商品を運ぶだけでなく、商品の品質管理や在庫管理、仕分作業など、ムロオならではの改善策をご提案。

お客様のビジネスチャンス拡大をサポートいたします。

会社PR

道路貨物運送事業に携わる（株）ムロオの使命は「安全・確実・迅速」に、お客様の商品を無事故で輸送し、その社会的責任を果たすことであります。当社は、安全基本方針の円滑な運用を図るために「安全管理規程」を制定し、運輸安全マネジメントを導入するなど、交通事故並びに労働災害事故を撲滅するため、全力を傾注しております。



先輩メッセージ

所 長



新鮮な野菜などチルド食品をお客様に無事故で輸送し、「ありがとう」と言ってもらえるサービスを心がけています。

会社概要

代表者／代表取締役社長 山下 俊一郎
設 立／昭和 50 年 7 月
資本金／4 億 3 千万円

本社所在地／広島県呉市中央 1 丁目 6 番 9 号
所在地／えびの市大字榎田 557 番地 35
従業員／32 名（うち市内出身者 6 名）



22

えびの市農業協同組合

貯金窓口
上野 真菜さん
うえの まな



珠玉の一言：一期一会



えびの市農業協同組合の貯金窓口で働く上野真菜さんは、お金に関する困りごとや貯金の相談などを受けていて、地域の人たちの手助けをしている。この仕事に就いてから9年経つという。お客さんと対面するお仕事なので、「ありがとう」と感謝の言葉を言われると、とても嬉しくてやりがいを感じると言う。

上野さんはえびの市出身。なぜ、今の仕事に就いたのかと聞くと、地域貢献をして、地域の人に恩返しをしたいと思っているからだそうです。この仕事に就いたばかりのころは、ア

ルバイト経験もなく分からないことばかりで、緊張して不安ばかりだったが、同じ職場の人が、とても優しく、良い人ばかりだったため、だんだん仕事に慣れていったと言う。この仕事の面白いところはたくさんのお客さんと会話するところにあり、会話をするときにお客様が知らないことを教えてくれるため、いろんなことが知れるそうだ。今のえびの市に対する思いは、にぎやかで地域の人たちがとても優しく、良い人が多いところが良いと思っていますと語る。

仕事をしている中で大切にしていることは、挨拶や目を見て話すことだ。お客さんとの繋がりがや対面で大切なことを教えてくれた。

(取材：1年 川原・坂本)

会社概要

農業の生産基盤を支え、安全・安心な農畜産物を提供するための生産組織の育成、新規就農支援等を通じた農業担い手づくりと支援をはじめ、農業・生活・信用・共済事業における総合的な事業活動を行っています。また、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

代表理事組合長／小吹 敏博
設 立／昭和53年2月1日
資本金／8億8,423万円
所在地／えびの市大字大明司1061-1
従業員／220名(うち市内出身者204名)





23

センコービジネスサポート
株式会社
えびの担当

社員 脇元 楓花さん
わきもと ふうか

珠玉の一言：縁の下の力持ちになる！！

脇元楓花さんは入社2年目。延岡本社で面接を受け、えびの担当での配属が決まり、えびの市で働くことになった。普段は、お客様企業や自治体から依頼されたデータ入力業務や電話応対業務を行っているそうだ。

そんな脇元さんは、専門学校で、働かながらでも公務員試験が受けられることを知って、民間就職に進路を変更した。友人の誘いもあり、センコービジネスサポートの会社説明会に参加、採用試験を受け、働くことになったそうだ。担当している業務の定期的なフィードバックの時間が設けられ、そこでミスの指摘などを受けた時は、改善するように努めていると話された。業務内容の幅が広く、どうすれば効率よく業務を進められるかなどを考えながら働くことが



やりがいとなり、今も働き続けているそうだ。

脇元さんがこれからチャレンジしたいことは、ビジネス系やパソコンの資格を取ってより良い人材になることである。さらに、えびの市に対する思いや願いを聞いたところ、えびの市がもっと栄えるためには、若者がもっと働きやすい環境を作ってあげることが必要だと思うとおっしゃった。

(取材：1年 境田・村上)

会社概要

人手不足や経費削減など、お客様企業の困りごとを、コンタクトセンター・事務代行・データプリントサービス等の業務を通して解決のお手伝いをするのが私たちの仕事です。

代表者／代表取締役社長 森岡 直人
設立／平成18年7月21日
資本金／9,000万円
本社所在地／宮崎県延岡市天下町1176-13
所在地／えびの市大字向江554-1-2F
従業員／427名(うち市内出身者10名)





株式会社 赤川商事
(和料理と湯の宿 周山)

代表取締役
赤川 公亮さん
あかがわ こうすけ

珠玉の一言：経験はその時にしかできない!!!!



赤川公亮さんは、旅館と飲食店が合体した「周山」を経営中。この仕事の好きなところは、全国各地の食材を使ってこだわりのある料理を作れるところで、特に魚料理が得意と話していた。

小学生の頃から釣りにハマっていて一人で川に行くほどだったそうだ。そんな好きな釣りを活かした仕事がしたいと考え、高校生の頃から料理人を目指すようになったそうだ。

周山を始めたきっかけは、関東で寿司屋を営んでいたところに、良いタイミングで

「店をやらないか？」という話が舞い込み、今に繋がっているとのこと。「人生は何事もタイミングで、話に乗るか、乗らないかで人生が決まる！大人になれば見ることがいっぱい！」と熱く語っていた。

これからの目標を聞くと「人手不足の中でも続けていくことかな」と真剣な表情で話していた。最初は身内だけだったが、遠くからもお客さんが来てくれるようになり、続けることの大切さを実感していったそう。

今からえびの市を引っ張っていく若者への一言は「若いうちにいろんな場所に行って沢山の経験を積んだほうがいい！」と笑顔で話してくれた。

(取材：1年 石川・星山・加治佐)

会社概要

当施設は、旧月見荘（旅館）のリフォームを行い新たな宿泊温泉施設として、平成28年12月にオープンしました。温泉は源泉かけ流しにこだわり、また料理については、地元の旬の食材を堪能できる和料理を提供しております。

代表者／代表取締役 赤川 公亮
設立／平成26年1月24日
資本金／100万円
本社所在地／えびの市大字向江736番地
従業員／9名（うち市内出身者7名）





株式会社 十兵衛
(十兵衛うどん・十兵衛の湯・十兵衛の宿)

25

珠玉の一言：「まごころのおもてなし」でくつろぎのひと時と癒しの空間を提供

当うどん店は、昭和 59 年に創立し、天然温泉の「十兵衛の湯」と露天風呂温泉付きの「十兵衛の宿」、純手打ちうどんをはじめ海の幸、山の幸をふんだんに使用した店舗として、癒しの空間を心行くまでご堪能いただいております。現在、えびの市以外に都城市高城に 1 店舗と宮崎市に 1 店舗を構え、お客様の立場に立ってサービスに心がけ日々努力しています。



会社PR

「十兵衛えびの店」はえびのに流れる清らかな水と厳選された国産小麦粉を使用した純手打ちうどん、そばから寿司、活魚、会席料理まで、海の幸、山の幸をふんだんに使ったお料理をご用意しております。また、全和室 6 部屋に天然温泉露天風呂が完備された「十兵衛の宿」、さらに源泉かけ流しの天然温泉でブラジル原産の天然鉱石トルマリンを使用した泉質の「十兵衛の湯」も併設しています。

先輩メッセージ



調理の世界に魅力を感じて働いていますが、お客様とのコミュニケーションから新たなメニューを開発するなど、とてもやりがいを感じています。また、小さいお子様からおじいちゃん、おばあちゃんまで満足いただけるよう素材を大切に、そしてお客様にとって「ほっとできる場所」を提供し続けたいと思います。

求める人材 ▶ 明るく元気で、向上心のある方大歓迎

会社概要

代表者／代表取締役社長 福元 剛
設立／平成 19 年 3 月 1 日
資本金／500 万円

所在地／えびの市大字向江 212 番地 1
店舗／高城店（匠の茶屋）・宮崎店（とんかつ十兵衛）
従業員／76 名（うち市内出身者 48 名）





珠玉の一言：360 度に矢を打っても的に当たるの是一本



立久井義文さんは夢を達成できなくても夢を持つことは人生において一番大切だと話す。水や土壌、冷涼な気候など豊かな自然に恵まれた土地で、安心安全な野菜を育てており、毎日安全安心に楽しく仕事をすることを日課にしている。現在の従業員は40人。えびの市在住の従業員が中心だ。

元行家が農家だった立久井さんは、仕事を継いだ時に、もっと土地を広げたい、売上を伸ばしたいと思い、2.5ヘクタールから80ヘクタールの約30倍に土地を広げ、今の立久井農園が出来上がったようだ。高

校生の時、バイクを買ってもらって、毎週日曜日に分解をすることがちょっとした楽しみだったらしく、今では農業の機械化に役立っている。失敗はたくさんしてきたが、その時の失敗は今のチャンスを迎える第一歩だと話している。

「仮説を立てて原因を突き止める一間違いの仮説を立ててもいい」「360度に矢を打っても的に当たるの是一本だけ」「何歳になっても自分の人生に対する挑戦」とのたくさんの名言を残してくれた立久井さん。仕事をする中でできた目標はまだ完成していないけれど、常に向上心を持って働いているようだ。

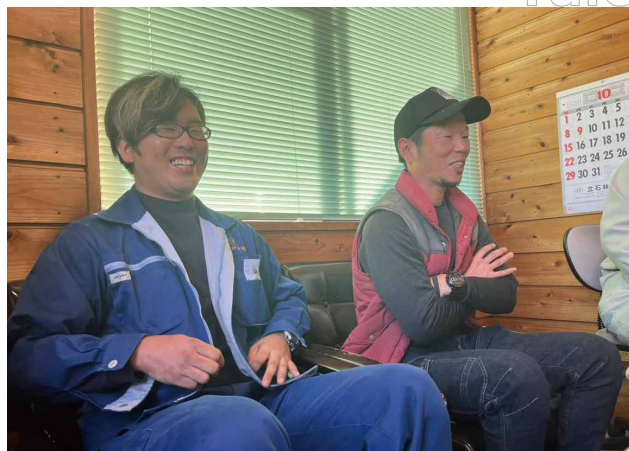
(取材：1年 松原・福島)

会社概要

ほうれん草、キャベツ、ゴボウ等の露地野菜の植え付けから収穫、出荷作業をえびの市加久藤地区を中心に圃場を借り受け、様々な機械を導入しながら行っています。

代表者／代表取締役 立久井 義文
設立／平成25年7月19日
資本金／800万円
本社所在地／えびの市大字西長江浦1345番地1
従業員／40名(うち市内出身者20名)



立石林業株式会社
飯野出張所所長代行 徳永 知大さん
とくなが とむひろ造林課 末次 由弥さん
すえつぐ ゆうや粗材課係長 赤川 億昇さん
あかがわ やすあき

珠玉の一言：めぐりあい。出会いを大切に

「人との出会いとつながりを大切にする」と、真剣な顔で言ったのは立石林業の所長代行の徳永知大さん、粗材課係長の赤川億昇さんと造林課の末次由弥さんだ。自分たちで育てた山を見るのが好きなのがやりがいだという。また林業は危険な仕事なため、安全に気をつけて仕事をしているそうだ。

お三方とも、林業の仕事を知らずに入社した。林業の仕事は、木を伐採し、木材として販売するだけではない。木を伐採した後は新たな苗木を植え、草を刈ったり、間伐したりと何十年という期間、大切に世話をしながら木を育て、森を守ること大事なことであることを教えてくださった。

一番苦労したことは、初めは、山歩きや斜面を歩くことが大変だったという。今後



チャレンジしたいことは、大型車の免許取得と災害に強い山づくりだという。また、高校生への助言として「まずやってみるということや、やる時は一生懸命やるのが大事だ」と、話していた。

(取材：1年 小野・西・伊藤)

会社概要

古河林業より山林事業を継承し、立石林業合資会社として昭和34年に創立。

平成8年に組織変更して立石林業株式会社となる。

川内川上流の地域に山林を所有し、採ってきた枝穂を苗木に育て、植林・手入れ・伐採を行う循環型林業を60年以上続けている。

代表者／代表取締役 立石 順一

設立／昭和34年(1959年)1月1日

資本金／1億円

本社所在地／東京都中央区日本橋本町1-1-3

所在地／えびの市大字原田1403番地188

従業員／48名(うち市内出身者23名)



28

有限会社
東康夫養鶏場

代表取締役 東 慶良さん
ひがし のぶよし

珠玉の一言：笑顔でいようぜ



卵農家の長男として生まれた東慶良さんは、現在、東康夫養鶏場の代表取締役（二代目）でえびの市上江の出身だ。父で創業者の東康夫さん（現会長）が、養鶏場を設立して50年がたち、一番のやりがいはお客さんが笑顔になっていただくことだと話す。仕事をする中で一番気を付けていることは、丁寧に仕事すること、嘘をつかないことだそう。『丁寧に仕事すること、嘘をついたりしたらお客さんにはやっぱり気付かれる』と信念を語った。

東康夫養鶏場を経営しようと思った理由は、家業であったこともあるが、小さい頃から『世のため、人のためになりなさい』と祖父や父から言われて育ち、人々の役に立つ仕事をしたい

という想いがあったからだ。また苦労したときの話を聞くと、苦労したという自覚はそれほど無く自分がやりたいことだから苦労とは思っていないと語る。

仕事をする上で目指すものは、経営理念に掲げているようにえびのの自然の力を食に活かし生命と笑顔の溢れる社会を創造することと語っていた。これからチャレンジしたいことは、例えば子供から大人まで地域の方々に、自分たちの商品や地域の特産品のショッピングや食事、カフェなどで楽しく過ごし笑顔になってもらえるような場所を創るなど、地域の皆さんに喜ばれる事業を展開していきたいと熱く語った。高校生に助言することは「行動する」ことで、「想っているだけでは何も変わらない。自分の想いを実現するためには、少しでもいいから何かを行動に移していくことが重要だ」と言った。

（取材：1年 松原・福島）

会社概要

「あなたの健康を守りたい！」そのような気持ちで、創業以来真心をこめて、本当に安全で安心できる卵の生産に取り組んでいます。現在、九州・沖縄をはじめ、関東や関西のスーパー様へ鶏卵の販売・卸しを致しております。

代表者／代表取締役 東 慶良
設立／昭和47年5月
本社所在地／宮崎県えびの市大字坂元1640
従業員／16名



医療法人 武雄会
訪問看護ステーションひかり

作業療法士 伊地知 紀乃さん

いちち ここの

看護師 遠目塚 美里さん

とおめつか みさと

珠玉の一言：一期一会、天は人の上に人を造らず

訪問看護ステーションは、病気や障害のある方が住み慣れた自宅・地域で療養生活を送れるように、訪問看護サービスを提供する地域の拠点である。

作業療法士の伊地知さんと看護師の遠目塚さんは、ともにえびの市出身。二人とも一度は県外に出たが、「地元に貢献したかった」という共通の理由から、リターンしてえびの市で働いている。えびの市で働く良さは、人と人との繋がりが身近であること。近所との距離が近く、気さくに話をされたり、優しく受け入れてくれるところだそう。

訪問看護の利用者は、病気や障害に対して不安を持っており、症状も様々である。利用者本人だけでなく、その家族も不安や看護・介護疲れを抱えているケースが多い。技術的な支援は重要であるが、伊地知さんは、「利用者さんを不安にさせないために笑顔を大切にしている」



遠目塚さんは、「よりよい支援を行うためには、事業所内での報連相をしっかりとできる信頼関係が大切」と話されていた。

仕事のやりがいを見つけたところ「自分がしたことで利用者やその家族が喜んでくれる」「アドバイスをした時に安心してくれる」と語られた。好きな言葉は、「笑顔」と「一期一会」。利用者やその家族に寄り添う姿が想像できた。

最後に今後の夢について聞いてみた。伊地知さんは「作業療法士の仕事をいろんな人に知ってもらうこと」、遠目塚さんは「在宅で生活する人の力に少しでもなりたい」と笑顔で話されていた。

(取材：1年 大野・松下・大木場)

会社概要

在宅で可能な限り療養生活ができる様に暖かい丁寧な看護・リハビリテーション等を提供し、その心身の機能回復を目指すと共に、利用者の意思を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めています。
■事業所／えびの第一クリニック・えびの第一クリニックデイケアセンター・訪問看護ステーションひかり・グループホームあおい(葵)・グループホームもみの木

代表者／理事長 齋田 洋子
設 立／昭和56年10月21日
所在地／えびの市大字原田2236番地
従業員／68名(うち市内出身者43名)



30

社会福祉法人 えびの福祉会

保育士 中野 凜さん
なかの りん

珠玉の一言：保育に一生を捧げる！



ふじ総合こども園で保育士をしている中野凜さん。保育士の仕事を始めてから9年経つそうだ。仕事をしている中でのやりがいについて、子どもの成長を近くで感じる事が一番のやりがいだと笑顔でおっしゃっていた。

保育士になった理由は小学生の時、妹が生まれ、小さい子のお世話をするうちに保育士になりたいと思ったからだそう。その苦勞を乗り越えた秘訣は、他の先生との会話や、一人一人と関わって、その子につい

て知っていくことだとおっしゃっていた。大切にしていることは子どもたちと一緒に自分も楽しむことだと笑顔で語っている。

中野さんは自分が元気な限り保育の仕事続けることだと強く語った。高校生への助言は、「学生生活を楽しんで、自分のやりたいことを見つけてほしい」と熱い言葉をくれた。自然豊かな環境の中で、のびのびと子どもたちが過ごせることがえびの市の魅力だと語っていた。

(取材：1年 井料・堤内)

■事業所／ ふじ総合こども園、加久藤小児童クラブ
病後児保育さくらんぼ、加久藤保育園
上江認定こども園、上江小児童クラブ
加久藤デイサービスセンター
居宅介護支援センターやすらぎ

会社概要

えびの福祉会では、保育園・児童クラブ・
デイサービスセンターが連絡を取り合い、利
用者の皆さんの交流を通して頑張る力、生き
ている喜び、人を思いやる心を育んでいます。

代表者／理事長 紫雲 徹然
設 立／昭和49年6月
本社所在地／えびの市大字栗下1608番地
従業員／76人（市内出身者73人）





介護士 原口 晋作さん
はらぐち しんさく



珠玉の一言：楽しみを見つめながら、楽しく介護をする

鹿児島県伊在市から友達の紹介で来た原口晋作さん。この仕事を一言で表すと、「思いやりの場で自分の出来る介護。チームプレイを大事にすること」だそうだ。理由は、介護は、一対一で利用者さまに対して介護をしているからだ。そのため、一人で抱え込まないようにチームケアを大事にしている。また、介護ロボットやパソコンを使うことで、身体的負担が減り、効率よく作業ができると語っている。

仕事をしていて嬉しかったことは、ちょっと疲れたときや辛いときに、周りの人から「頑張れよ」と声をかけられたり、利用者様から褒められたりしたときだと、とても嬉しそうにおっしゃっていた。

仕事をする中で目指すものは、「ここで



自分が受けたい介護、家族に受けさせたい介護、自分が自分であるために介護をすることが目標」と熱く語った。介護の仕事をしている方へのメッセージとして、「ただ介護をするのではなく、介護をする楽しさを自分で見つけながら楽しんで介護をしてほしい」とおっしゃった。

(取材：1年 森永・杉島)

会社概要

特別養護老人ホーム八幡の里、あけぼの園、グループホーム顔なじみを運営しています。地域の福祉サービスの拠点として事業を展開していきます。

■事業所／特別養護老人ホームあけぼの園、特別養護老人ホーム八幡の里、グループホーム顔なじみ

代表者／理事長 桑原 健悟
設立／昭和57年6月3日
本社所在地／えびの市大字原田1403番地27
従業員／174人（市内出身者121人）



32

社会福祉法人
えびの市社会福祉協議会

珠玉の一言：「感謝」普通を普通と思わない



好きな言葉・四字熟語はありますか？という質問に「焼肉定食！」と答えたのは、えびの市中部在宅介護支援センターでソーシャルワーカーとして働く矢野香織さん。「沢山の人の役に立ちたい！」と話し、柔らかな雰囲気を生み出し、一瞬で笑いを引き起こした。インタビューする私たちまで幸せな気分になる。休日は音楽を聞いたり、ためていたドラマを見たりしてダラダラ過ごすことが好きだと言う。ところがソーシャルワーカーの仕事をしている時は、困りごとを持っている人の相談を受けたり、何かあった時に頼ってもらえたりする事が働きがいになると話しており、

責任感や使命感に溢れていた。

矢野さんは、福祉専門学校を卒業した後、しばらくは福祉とは関係の無い仕事をしてきたが、人の役に立ちたいという強い想いから、22年前に現在の職場についたそうだ。高齢者の実態把握や相談を受ける中、長年病院に行きたがらなかった方々が、病院に通えるようになった時、重体の患者さんの命を救えた時に、大きな働きがいを感じたという。

矢野さんは「全ての事に感謝する」と話す。「何かあるから感謝する」のではなく、今歩けていることも、話せていることも、日々を当たり前で過ごせていることが感謝するべき、大切なことだという。これからは、運動に挑戦し、健康かつ人の役に立てるよう、働きたいと熱く語った。

（取材：1年 牧野・宮下・的場）

会社概要

地域福祉活動を中心に、介護保険事業・障害者児相談支援・ボランティアセンター事業・高齢者配食サービス事業・こども宅食や各種相談への対応など幅広く支援を行っています。

代表者／会長 瀬戸崎 恵子
設立／昭和47年8月2日
所在地／えびの市大字栗下67
えびの市総合福祉センター
ふれあい館（えびの市栗下68）
従業員／46人（市内出身者44人）



社会福祉法人 慶和会
シルバークアステーション



施設長 山口 詔寛さん
やまぐち のりひろ



珠玉の一言：継続は力なり！

「誰かの役に立ったなと、思う瞬間にこの仕事やっていて良かったなとを感じる」と語る山口詔寛さん。社会福祉法人慶和会ほうようで施設長を務めている。働く人たちの横のつながりを大切にされていて、仕事への影響が出ないよう職員とのコミュニケーションをとるようにしている。また、えびの市はとても人がよく、人付き合いがしやすいと教えてくれた。

仕事をしていて、利用者さんに感謝されたら嬉しくなると語り、利用者さんの中には認知症を持つ人がいるため認知症を理解することに苦労したという。

これからの目標は、慶和会が地域に頼られる施設や、もっと仕事を充



実させ地域の役に立つこと。また生活に困っているひとの支援も充実させることにもチャレンジしていきたいと語る。

(取材：1年 外屋・山田・馬場)

■事業所／

シルバークアステーションほうよう短期入所生活介護
シルバークアステーションほうよう通所介護
ケアプランセンターほうよう
えびの市南部在宅介護支援センター

会社概要

当施設は、短期入所生活介護事業・通所介護事業・居宅介護支援センター事業を行っています。利用者個人の尊厳を保持しつつ、可能な限り自立した日常生活を営むことができるように支援します。

代表者／理事長 齋田 豊彦
設立／平成 11 年 4 月 5 日
本社所在地／えびの市大字原田 2216 番地 10
従業員／33 人（市内出身者 23 人）



34

社会福祉法人 協和福祉会



心身ともたくましい成長を促す教育保育を目指します

珠玉の一言：子どもの育ちを高め、家族との連携を細かく取り、
信頼できる教育保育業務を実施する

当園は、自然豊かな環境の中に、地域や保護者や保育教諭の大きな「愛」に育まれ、心身豊かに、育っています。また、人間として育ち行くことを大切に、「命の大切さ」「人として育つこと」の大切さを折り込みながら、日々子ども達と関わっています。

【保育目標】

- ・愛される子ども
- ・自分で考えることが出来る子ども
- ・自分のことが言える子ども
- ・よく遊びみんなと仲良くできる子ども
- ・自分を大切にすることが出来る子ども

会社PR

豊かな自然環境の中で、心身ともたくましい成長を促す教育保育を目指しています。充実した給食、自然の中での食育や園外保育、英会話や音楽リズム、漢字教育、運動遊びなど様々な体験を通して人間形成の基礎を集団の中で子どもと一緒に学んでいきます。

先輩メッセージ

入社7年目

毎日、子ども達と一緒に楽しく過ごしています。日々、子ども達が見せてくれる姿は、成長を感じる事ができ、とてもやりがいのある仕事です。職員の先生方も明るくとても優しく安心して働くことができます。

求める人材 ▶ 未経験者からのスタートでも、キャリアアップできます。
子どもが好き！そんな人たちがここにいます。

会社概要

代表者／理事長 玉村 敏郎
設 立／昭和54年10月22日
従業員／51名(うち市内出身者38名)

所在地／なかよし認定こども園(定員65名)
(えびの市大字向江98番地)
真幸認定こども園(定員65名)
(えびの市大字向江1040-1)



老後の生活をゆったりと、のんびりと過ごしてほしい



社会福祉法人 慈愛会 えびの涼風園

35

珠玉の一言：地域に愛される 地域に開かれた施設を目指します

昭和 48 年医師であった前理事長が、お年寄りが老後の生活を安心してゆったりと、のんびり過ごしてほしいとの思いから開設した特別養護老人ホーム「えびの涼風園」です。



会社PR

法人設立後 40 年を経た平成 25 年、新しい「えびの涼風園」が誕生しました。以前は大人数の部屋でしたが、新居は木造平屋建てで全て個室です。美術館かと見間違える外観、玄関を入ってすぐのホールは巾 7m のゆったりとした空間が広がります。居室にもふんだんに木が使われ、施設は平成 25 年度木造建築農林水産大臣賞を受賞し、グッドデザイン 100 にも選ばれました。

先輩メッセージ

入社 2 年目



入社した当初は、分からない事がばかりでしたが、先輩方の丁寧な指導をいただきながら日々、利用者の一人ひとりに応じた支援ができるよう心掛けています。関係機関の研修も充実しており、介護における知識や技術を習得しキャリアアップに努めています。

求める人材 ▶ 思いやりと優しい気持ちでお年寄りに寄り添える元気な方

会社概要

代表者／理事長 志戸本 宗徳
設 立／昭和 47 年 7 月 14 日

所在地／えびの市大字岡松 1 番地
従業員／50 名(うち市内出身者 39 名)

■事業所／特別養護老人ホームえびの涼風園、えびの涼風園訪問介護事業所
えびの市西部居宅介護支援事業所、えびの市西部在宅介護支援センター





「みんなでみんなを」を合言葉に

珠玉の一言：まず笑顔！心地よい居場所で子どもたちに言葉のシャワーを！

明るく元気で働きやすい職場環境であるように常に努力しています。「みんなでみんなを」を合言葉にコミュニケーション力の高い職員たちが、一人ひとりのお子さんを大切に日々保育しています。



会社PR

和光保育園は昭和53年4月より0歳、1歳、2歳児の未満児保育園として開園しました。令和5年度より0歳、1歳、2歳、3歳児までの保育をしています。えびの市立病院に隣接し、小川や田園に囲まれた自然豊かな所です。(定員 40 人) 飯野保育園は平成17年度から公立保育所が民営化し現在に至っております。飯野小学校の一角に位置し、素晴らしい環境で保育しています。(定員 110 人)

先輩メッセージ



寝返りやハイハイ、つかまり立ちや一人歩き、おしゃべりなど、子どもたちの大きな成長を近くで感じられる魅力ある仕事です。よい雰囲気の中で、職員同士がお互いに信頼し合いながら、協力して仕事ができ、やりがいを感じられる職場です。

求める人材 ▶ 子どもが好きで、笑顔いっぱい元気いっぱいな方
「命を預かる仕事」だとしっかり自覚できている方

会社概要

代表者／理事長 友清 徹也
設立／昭和52年3月31日

所在地／えびの市大字原田 3286 番地 1
従業員／40 人 (市内出身者 37 人)

■事業所／飯野保育園 (✉ iinohoikuen@dance.ocn.ne.jp)
和光保育園 (✉ wakohoikuen@muse.ocn.ne.jp)





医療法人社団 公佑会

37

利用者の QOL の向上を目指した介護を実施

珠玉の一言：和と愛を持って職員・利用者・地域から信頼され、
いつまでも安心して利用できる施設を目指しています

医院を母体として、5 つの施設を運営。丹
医院、介護老人保健施設さくら苑、在宅支援
複合施設さくら苑新館、ケアハウスさくらの
杜、さくら苑京町デサービスセンターを運
営しています。



会社PR

当法人では、職員が丸となって利用者
の QOL（＝生活の質）の向上を目指し、「介
護＝リハビリテーション」という考えの下、
多職種が協働し介護を実施しています。地
域住民に向けた介護教室や、研究大会での
発表などを通じた地域貢献活動にも積極的
に取り組んでいます。

先輩メッセージ

入社 19 年目

看護師やリハビリ職など多様な職種と連
携を図り、利用者一人ひとりが抱える様々
な課題に対してアプローチし、自立支援を
目指していく、とても楽しくやりがいのあ
る仕事です。

求める人材 ▶ 向上心があり、コミュニケーションが取れ、何事にも積極的な方

会社概要

代表者／理事長 丹 光明
設 立／平成 8 年12月

所在地／えびの市大字大河平 4327 番地 37
従業員／123 名(うち市内出身者88 名)

■事業所／丹医院、介護老人保健施設さくら苑、在宅支援複合施設さくら苑新館
ケアハウスさくらの杜、さくら苑京町デサービスセンター



☎0984-33-2127 ☎0984-33-5253 🌐<https://kyk.or.jp> ✉sakura@kyk.or.jp



38

学校法人 和光学園
第二和光幼稚園

保育士 今別府 萌海さん
いまべつぷ もえみ



珠玉の一言：こども一人ひとりに合わせた対応を



第二和光幼稚園で保育士として働く今別府萌海さん。この仕事では子どもたちを成長させることの大変さを学んだという。好きな言葉は「ありがとう」で、子ども達や保護者の方に言われることが、やりがいだそう。園児を預かる側として、常に誰か一人見るようにすることを心がけていると語る。

母が保育士で、小学生の頃からずっと保育士になりたいと思っていたそうだ。幼稚園教諭になるための過程で大変だったこと

は、3 週間の実習。それぞれ子どもたちは性格が違うため、一人一人に合わせた対応をすることだという。最初は苦労したが、子どもたちの性格をよく知ろうとすることで乗り越えたと語る。

今別府さんがこれからチャレンジしたいことは、赤ちゃんのクラスを持つことだ。今は、年中さんのクラスを担当しているそうで、いつか、赤ちゃんのクラスを担当したいと語った。高校生に助言をするなら、「保育士、幼稚園教諭を目指している人は、積極的にコミュニケーションをとること、人前に出ることが大事」と語る。

(取材：1 年 宮久保・園田・上飯屋)

会社概要

子どもたちとのふれあいの中で、1 日 1 日の成長を楽しみながら、楽しく仕事ができる環境と仲間がいます。

代表者／理事長 友清 慈子
設立／昭和 40 年 4 月 1 日
所在地／えびの市大字原田 3294 番地
従業員／7 人 (市内出身者 6 人)





39

社会福祉法人
みなみ福社会
みなみえびの保育園

園長 南 小夜子さん
みなみ さよこ

珠玉の一言：「ありがとう」を大切に

園長先生が、仕事をするうえで、一番気をつけていることは「言葉」で、「保護者と子どもへの言葉遣いの違い」に気がつけているそう。また、仕事での一番のやりがいは、子どもが様々な活動を達成した時、笑顔がたくさん見れた時とおっしゃった。普段から大事にしている言葉は「ありがとう」。その気持ちを伝えることが大切だと笑顔でおっしゃった。

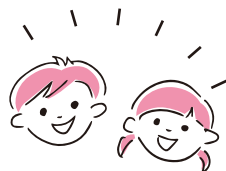
園長先生はえびの市飯野出身。地元で働く理由は、20歳を過ぎた頃に、このような気持ちを持って保育の仕事を一生涯かけて、えびの市で頑張ろうと思ったそう。

高校生の時の夢は「教師」とおっしゃっていた。中学校の時の先生が憧れであり、



その先生は子どもの気持ちを受け止めて、悩んでいるときに力になってくれる先生だったと話された。

(取材：1年 藤元・野津原・森高)



会社概要

子どもの育ちを第一に考え、子どもの幸せを中心に家族を支え、子どもの一人ひとりが地域で共に生きていく社会を作ります。創造力と想像力、子ども主体の保育をめざして、習字やプール、リトミック、英語を取り入れています。

代表者／理事長 南 栄三郎
設立／平成20年3月3日
本社所在地／千葉県柏市高柳1337-2
保育園所在地／えびの市大字原田3102番地1
従業員／15名(うち市内出身者8名)



40

株式会社
KCAA 南九州

心と情熱と夢、チャレンジ精神、社会的貢献

珠玉の一言：自動車オークションから地域貢献活動まで



平成 3 年に九州自動車道えびの JCT から約 3 分という絶好のロケーションに開設し、27 年が経過しました。さらに KCAA えびのから「KCAA 南九州」へと社名変更し、新たにスタートを切りました。

会社PR

平成 26 年 3 月にオークション会場がリニューアルとなり、セリスピードアップ、自社開発の無線 LAN でのせりが実現し、ローコストでの運営を可能にするなど、環境づくりに努めています。また、平成 28 年 3 月には宮崎県とえびの市、西諸地区森林組合との 4 者で「KCAA 南九州エコの森」として環境保全事業の調印を行い、植樹祭では約 2,100 本の山桜を植栽するなど地域協働の森づくりなど地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

先輩メッセージ

入社 13 年目



現在は、車の査定やオークション中の商談などを担当しています。
普段は現場にいるのでお客さんと接する機会が少ないですが、覚えてくれるお客さんもいて、嬉しいです。これからもいろいろな人と接して、喜んでいただけるようなサービスをしていきたいと思います。

求める人材 ▶ サービス性、外向性、積極性のある方

会社概要

代表者／代表取締役 大峰 高
設立／平成元年 5 月
市内設立／平成 3 年 8 月 21 日
資本金／1,000万円

所在地／えびの市大字湯田 372 番地
従業員／38名(うち市内出身者23名)
■関連グループ／KCAA 福岡、KCAA 山口、KCAA 京都





えびの市起業支援センター 41

インキュベーション・マネージャー
坂本 文夫さん
さかもと ふみお



珠玉の一言：熱意が無ければ支援は出来ない、人生において経験は大切

日々の業務では、事業者の様々な問題や起業時の悩み等、各種支援を求める方に寄り添い問題解決のお手伝いを行っているそう。

支援センターを必要とされる方など、多くの方に利用していただく事にやりがいを感じているとおっしゃった。その理由は、事業者のお悩み事を一緒に解決するため様々な取り組みを行い、解決に至った時が励みとなるからだ。

また、時には上手く行かない場合もあり、その時には相談者の気持ちを十分に汲み取る事が出来ていなかったのではと反省する時もあるとおっしゃった。その様な経験を踏まえ日々の業務において大切にしている



ことは、相談者が何を求めているのかを的確に把握し、その問題をどの様にして解決出来るのかを組み立て考えることだそう。その結果、相談して良かったと思っていたことが私の一番の励みとなると笑顔でおっしゃっていた。

(取材：1年 中堀・木佐貴)

施設概要

えびの市のインキュベーション施設では、起業家の悩みに対応するインキュベーション・マネージャーがおり、起業家の問題・悩みに対応します。

所在地／えびの市大字永山 1182-1





珠玉の一言：失敗を恐れず一歩踏み出せ！



大阪で就職してリターンで帰ってきたえびの市役所で働いている坂上幸治さんと駒田由香子さん。空き家バンク物件確認・登録作業・ホームページ入力作業等）の対応や、空き家等についての問い合わせ対応、移住相談（電話・窓口・メール）などの対応や SNS での情報発信を行っている。えびのに移住してきた人に、来て良かったという声を聞けることがやりがいと語っている。

この仕事に就いた当初は、フェイスブックの登録や、えびの市に移住希望をする方への相談に必要なさまざまなことを覚え、空き家を扱うため、登録の仕方や契約など不動産についての勉強を頑張ったという。

3年後に100名の移住を目標としている。そのために移住したいと思ってもらえるような支援がないかを考えている。最後に、坂上さんは私たちに「失敗は誰でもする。失敗を恐れないで一歩踏み出し失敗しても、それを改善していくことが大切だ」と語ってくれた。

（取材：1年 長田・藤・本吉）

施設概要

移住・定住の促進を図るため、移住・定住に関する専用相談窓口となる「えびの市移住・定住支援センター」を市役所本庁3階に開設しました。センターでは、住まい、しごと、就農、市の支援策など本市で暮らすにあたり役立つ各種情報を集約するとともに、本市で暮らす魅力や相談者のニーズに応じた情報をワンス

所在地／えびの市大字栗下1292 えびの市役所3階

トップで提供するなど、きめ細かなサポートを行います。また、窓口相談業務のほかに、空き家バンク制度を充実させるための空き家登録募集、都市部で開催される移住相談会への参加、移住者のアフターフォローなど移住に関するさまざまな取組を行い、移住者の増加につなげていきます。





43

えびの市 ふるさとハローワーク

えびの市役所観光商工課
福田 孝正さん
ふくだ たかまさ

珠玉の一言：就職は出会い！

入職して3年目の福田孝正さんは、えびの市真幸出身の観光商工課の職員だ。一番のやりがい、仕事を探している人が仕事を見つけたときだという。「質問を仕事から生活にいかしていく」とおっしゃった。

高校生のときの将来の夢をお聞きしたところ、ものを作る機械関係の仕事に就きたかったと目を輝かせながらおっしゃっていた。仕事をしていて嬉しかったことは、仕事を探している人が自分にあった仕事を見つけれられた時だとおっしゃっていた。

高校生に助言するなら何かとお聞きしたところ、今のうちに夢を見つけておくべきだという。えびの市の良いところは、自然がよく、お米がおいしく、空気もきれいな一方で、田



舎だけどえびの市にしかできないことはたくさんある。だから、できるだけ都会に行かないでえびの市で活躍してほしいと強く語った。

最後にえびの市役所観光商工課ふるさとハローワークという仕事をしているからこそ言えることをお聞きしたところ、「就職は出会い！！」と笑顔で私たちに熱く仕事のことを教えてくれた。

(取材：1年 篠原・加藤)

施設概要

求人検索パソコンでハローワークの求人情報が検索・閲覧ができます。また、就職支援員が常駐し、職業相談・職業紹介をワンストップで受けることができます。UIターン就

職希望の方、市外の方など、どなたでも無料で利用できます。

所在地／えびの市大字栗下1292 えびの市役所2階

就 職 支 援 関 連 情 報

あなたのお仕事探し、お悩み相談、キャリアアップ等、
就職をサポートする施設等がたくさんあります。
ぜひお気軽にご利用ください。

ハローワーク小林



お仕事をお探しの方に様々なサービスを無料で行っています。求人の検索はもちろん、子育て応援のための「マザーズ求人」の紹介、就職するために必要なスキルアップを支援する公共職業訓練等を行っています。

電話 0984-23-2171

所在地 小林市細野367-5



小林高等 職業訓練校



小林市内にある職業訓練施設です。大工や左官の専門的訓練から、求職中の方が新たな職業に必要なパソコンやビジネスの基本を学べる訓練等を実施しています

電話 0984-23-6800

所在地 小林市真方438番地



みやざき若者 サポートステーション



15歳から49歳までの働くことに踏み出したい方のために、就職への第一歩のお手伝いから職場定着までを全面的にバックアップします。キャリア相談、こころの相談、各種セミナー、職場体験などを行っています。

電話 0985-25-4345

所在地 宮崎市老松1丁目4-21 Kビル2F

▶サテライト都城

電話 0986-36-6510

所在地 都城市東町4-30

▶サテライト延岡

電話 0982-37-1190

所在地 延岡市土々呂町4丁目4390-1

延岡市職業訓練支援センター1F



みやざき就職 イベントカレンダー



県や市町村、各種団体などが主催する就活イベント、セミナーなどをカレンダー形式で紹介しています。



Editor's Note

編集後記



最後までお読みいただきありがとうございます。仕事図鑑をつくるにあたり、たくさんの試行錯誤をしながら、読者の皆さんの力になれるよう、仕事図鑑委員会を中心に飯野高等学校一学年の全員で力を合わせて作り上げました。

特に私たちが苦労したのは、写真の撮り方です。人の写真は右側に、もう何枚かの写真を入れられないといけなかったのも、左寄りにしないといけなかったという点に苦労しました。また、たくさんの方々にインタビューをしましたが、わたしたち自身も知らないえびのの魅力を知ることができました。

特に印象に残ったことは、インタビューに、ご協力いただいた皆様の「えびのの良さを沢山のの人に知ってもらいたい」「えびのの少しでも多くの人が残って欲しい」という強い想いがあることです。えびのの人口減少が進んでいるなかで、えびのの活性化について前向きに考えてくださっている人がいることに感銘を受けました。

私たちもえびのの魅力を発信できるように日々努力したいと思います。この仕事図鑑で、読者の皆様の「好き」を仕事にする手助けができるとありがたく存じます。最後になりましたが、編集にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



Interview Scene of Students 取材風景



緊張する...!



ホントですか!?



ジャン!!



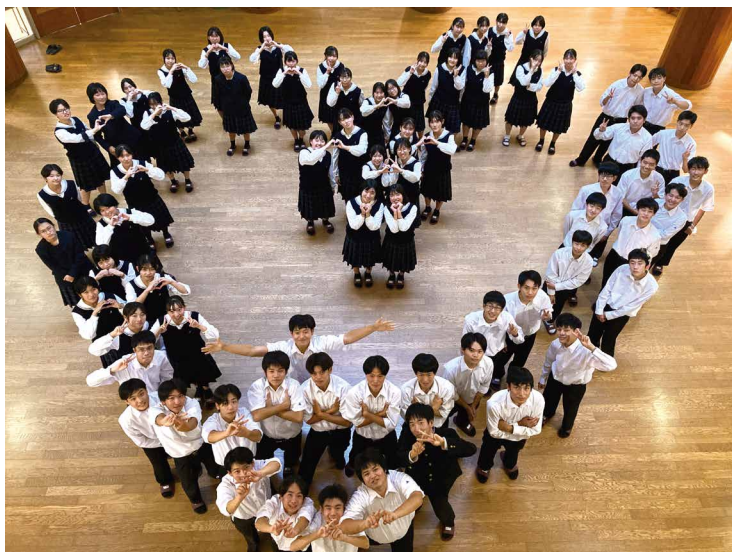
そんなんでいい!



なるほど...!







本冊子は宮崎県立飯野高等学校と協力して作製しました。

発行 えびの市役所 観光商工課
〒889-4292 宮崎県えびの市大字栗下1292
TEL.0984-35-1114 FAX.0984-35-0401

制作 宮崎県立飯野高等学校 令和5年度1学年